

科目名 (Eng)		英語 I B (English I B)							
担当教員		大平克己							
対象学年等	学科・専攻	学年	授業期間	区分	単位数	時間数	分野	形態	学修単位科目
	一般科目 (コミュニケーション情報学科)	1	通年	必修	2	60	一般	A	
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(F-4)，(F-5)，(F-6)								
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：6)								
	JABEE基準I (1)との対応：								
授業の概要と方針		英語を正しく理解し英語で自分の考えを表現できるように、基礎的な英文法の知識を習得する。高校レベルの英文法について広く浅く1年間でひととおり目を通すことを目指す。							
到達目標		①文法の基礎的概念を理解し、英文の組み立てを構造的に把握できるようになる。 ②主要な構文を習得し、それを応用して英語で自分の考えを表現できるようになる。 ③日本語と英語の発想法や論理展開の型の違いについておおまかな理解を得る。							
授業計画									
	週	授業項目	理解すべき内容					事前学習	
前期	1	Pre Lesson	文の種類					①苦手意識がある人は、中学の教科書を週末などに通読し基礎を再確認しておくこと。 ②次に学ぶ題材については、参考書に目を通し教科書の設問をノートに解いてから授業に臨むこと。 ③英語 I Aに出てくる文法事項を、英語 I Bの学習で補完・再確認できるように努めること。	
	2	Optional Lesson	文の成り立ち (1)						
	3	Optional Lesson	文の成り立ち (2)						
	4	Introduction 1	時制とは						
	5	Lesson 1	時制 (1)						
	6	Lesson 2	時制 (2)						
	7	Lesson 3	完了形 (1)						
	8	Lesson 4	完了形 (2)						
	9	Lesson 5	助動詞 (1)						
	10	Lesson 6	助動詞 (2)						
	11	Lesson 7	動詞の態 (1)						
	12	Lesson 8	動詞の態 (2)						
	13	Introduction 2	不定詞・動名詞・分詞						
	14	Lesson 9	不定詞 (1)						
	15	Lesson 10	不定詞 (2)						
後期	16	Lesson 11	不定詞 (3)						
	17	Lesson 12	動名詞 (1)						
	18	Lesson 13	動名詞 (2)						
	19	Lesson 14	分詞 (1)						
	20	Lesson 15	分詞 (2)						
	21	Lesson 16	比較 (1)						
	22	Lesson 17	比較 (2)						
	23	Introduciton 3	関係詞						
	24	Lesson 18	関係詞 (1)						
	25	Lesson 19	関係詞 (2)						
	26	Lesson 20	関係詞 (3)						
	27	Lesson 21	仮定法 (1)						
	28	Lesson 22	仮定法 (2)						
	29	Optional Lesson	語法						
	30	Further Study	総まとめ						
試験について		前期、後期とも中間試験および期末試験を実施する。中間試験は共通科目試験日に50分間の試験を実施する。期末試験は50分の試験を実施する。							
評価方法		定期試験を70%、小テスト・課題等を20%、授業態度等を10%で評価する。							
教科書		Dual Scope English Grammar in 22 Stages、数研出版							
参考書		Dual Scope 総合英語、数研出版、Workbook for Dual Scope English Grammar in 22 Stages、数研出版							
関連科目									
履修上の注意		予習の段階で参考書に目を通し、教科書の設問を自分なりに解いてから授業に臨むこと。授業中に参考書の解説も適宜行い、その内容からも定期試験に出題する。復習では参考書やワークブックのExerciseを積極的に解いて応用力を養うこと。							